

特集 ロジスティクス最前線/関東版

値上げ 元々が安すぎた

日当最低で1万5千円 伊藤

価格転嫁しやすい流れ 志村

大島 約2年前の国土交通省、厚生労働省によるトラック輸送状況の実態調査では、片道500km以上の長距離ドライバーの平均拘束時間が16時間を超えていました。500km以下では11時間強で、大型のドライバーは長時間労働となつていくことが改めて明らかになりました。その意味では労働物のドライバーは労働時間の懸念が大型に比べて小さいように思えます。

ただ、今年4月から経営者や個人事業主も改善基準告示の対象になったことに加え、働き方改革関連法が成立し、時間外労働時間の規制が始まります。労働時間に対する考え方を聞かせてみたい。

志村 労働時間についての対応状況は協組の中でもバラバラで、進んでいる会社ではデジタルタコグラフを全車に導入するなどしています。集配業務は平均12時間くらいで、組合員の中には15時間に達している会社もあり、改善が急務です。時間を適正に管理する必要性からも、先程話したように、当社では社員化を進めています。

伊藤 日当で最低保障1万5千円という文句で業務をお願いしていますが、難しいのは、ドライバーから「お願いした仕事の前後でも仕事が欲しい」と言われることです。そうなると、時間の管理が難しくなります。長くても10時間くらいまでと説明してお願しています。

波田 社員の労務管理を徹底しています。また、委託のドライバーは頑張った分だけ売り上げが上がりま

すので、時間が長くても頑張りたいというニーズもかなりありますが、当社の仕事ではせいぜい13時間程度なので、いまのところ問題ありません。

高品質確保へ運賃交渉 太田桐

太田桐 昨年起こったいわゆるヤマトショックのインパクトを荷主も感じていて、ラストワンマイルを担う業界へのニーズは、1年前と今では風向きが違

つています。つまり、フォローの風です。その潮流に乗った経営資源の投入というインプット、サービスの提供というアウトプットをうまく循環させ、荷主の信用を得ていくことが大切です。継続して伸長するEC市場のラストワンマイルを担う中で、高品質なサービス水準を確保するために、適正運賃を収受する交渉が不可欠となります。

志村 困っている荷主はたくさんいて、そこに商機があると感じることが協組の設立につながっています。一時期は運賃が1つ当たり100円くらいまで下がりました。ここ1年で運

びれないという流れになって、先ほど申したように600円、700円でも構わないといった荷主が増えています。その意味では、我々の業界はデフレ脱却が早いのではないかと思っています。大島 私の理解では、パブル崩壊の前も運賃は決して高くなかったように思います。ただ、荷物が変わらないうちに、運送業者が増え、近年は人手不足を背景に物流コストはアップしていく可能性があるといった指摘は間違いないのではないかと考えています。このように考え方についてはどう思われますか。

(10面に続く)

- 出席者(順不同)
- ケイソー/社長 伊藤 淳氏
 - ギオンデリバリーサービス/取締役 太田桐 聡氏
 - デリバリーサービス/社長 志村 直純氏
 - ビー・カーゴワークス/社長 波田 雅文氏
 - 〈モデレーター〉日通総合研究所/取締役 大島 弘明氏



志村 直純氏



太田桐 聡氏

しむら・なおずみ 1962年生まれ、東京都出身。2000年5月から現職。18年4月フストワソマイル協同組合理事長。

おおたぎり・さとし 1974年生まれ、埼玉県出身。2013年12月から現職。

Company Profile (順不同)

- ケイソー
- ①千葉県柏市②2012年③300万円
 - ④80人⑤2億8千万円(18年6月期)⑥業界未経験・加盟組織無しのゼロからスタートした軽貨物運送事業者。全国で初めてAED(自動体外式除細動器)を軽貨物配送車両に搭載
- ギオンデリバリーサービス
- ①相模原市中央区②2013年③2千万円④79人⑤4億5500万円(18年3月期)⑥食料品、酒類、清涼飲料水、日用雑貨の宅配サービス。企画・運営を行い、新鮮な商品を顧客の自宅へ直接届ける
- デリバリーサービス
- ①東京都府中市②2000年③3千万円④102人⑤20億円(18年3月期)⑥インターネット通信販売の配送に特化した格安配送のネットワークを構築。1都3県を配送エリアとするラストワンマイル協同組合の中核企業
- ビー・カーゴワークス
- ①千葉県市川市②2008年③1千万円④31人⑤1億2300万円(18年5月期)⑥首都圏・東京23区などの軽貨物当日配達・物流倉庫・物流ソリューションサービス。特定信書便事業を提供。プリアパシマックを取得しているほか、女性の雇用促進も進めている
- ⑤売上高⑥特徴

トラックは人の想いも運んでいる

私たちの生活の橋渡し役を担うトラック。生産者の熱い想いと…消費者の笑顔をつなげるためスーパーへ、コンビニへ、私たちの暮らしの元へ、国内貨物の90%以上を運びます。人と人の想いをつなぐ心のライフライン…今日もあなたの元へ走り続けます。

トラックは生活と経済のライフライン

JIA 公益社団法人 全日本トラック協会 Japan Trucking Association